

北御牧を描く 公募展 受賞者とコメント



北御牧賞

兒玉 敏郎様（東御市）「実りの季節」

昨年11月に東御市に家を建て、東御市民の仲間入りをさせていただき、思い参加しました。北御牧は素晴らしい風景に恵まれており、今回の絵は家からの風景を描いたものです。

サロンギャラリー賞 9名



若林幹雄様（東御市）
「矢野沢から下りると」北御牧だからこ
ういふ展覧会ができる。明神池や諏訪
神社など何枚も描く所がありました。

金井和子様（上田市）
「夕立の前」油絵をはじめて2年、始
めて明神池を見ました。北御牧だから
できた展覧会だと思います。

松本靖子様（北杜市）
「日曜日の御牧」ドイツとかのひろが
りが似ていて御牧を描きました。

桶田 明夫様（上田市）
「みずうみ」明神池をこのように感じ
て描きました。



寺島明子様（東御市）
「森と湖に囲まれた小さな美術
館」みなさんのおかげです。

小池淳様（東御市）
「御牧原 R×2」6年前移住し
て来ました。一般の人が好き
な絵を選ぶ、それが良かった。

小林勝徳様（小諸市）
「明神池より」東御市滋野の
やさしい絵画の講座に入っ
ていて、描きました。

小林敬子様（東御市）
「春の訪れ」アルプス、蓼科、
八ヶ岳、浅間、皆見えて北
御牧の特に御牧原は素晴ら
しい所です。

井出容
子様（東御市）
「風を感じて」北御牧は緑ばっ
かり。原から八重原を見ると
アルプスが見えるんです。

サロンギャラリー予告 田中良雄さん展 2月1日▶2月28日

田中 良雄

1949年（昭和24年8月）小県郡長瀬村（現上田市丸子町）に生まれる。
公務員定年退職後、農業の傍ら油絵を描きはじめ、2014年（平成26年）に上田市城南 公民館で活動している城南絵画クラブに入会。山岸征夫先生の指導のもと15人の会員が月2回、写生に教室での絵画制作に励んでいる。作品紹介「家路」2019年（50号）場所は中山道の追分近く。真っ赤な夕焼けに染まる浅間山を背景に、一日の農作業を終え家路に向かう馬と農夫。「花桃の里」2018年（30号）「武石余里の一里（4Km）花桃の里」。毎年、4月中旬～5月上旬には「花咲いさんクラブ」の皆さんが育てている色とりどりの花桃2,000本が咲き誇る。



北御牧地区一周駅伝大会が 開催されました



今年は、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、伝統あるこの駅伝大会を開催する事ができるかどうか懸念されましたが、中学校や地元協議会をはじめ多くの皆様のご協力をいただき、無事に本大会を終える事ができました。

様々な形で本大会に関わっていただいた皆様には心より感謝申し上げます。

少子化と共に、学校でのクラスの数が減少し、参加チーム数がほぼ学年単位となったため、競い合う盛り上がり心配されましたが、走者とスタッフの参加者全員が、個々に与えられた役割を担う事で、本大会を成功する事ができました。

おかげさまで、大きな達成感を関係者の皆さんと共有することができたと考えております。この駅伝大会を通じて、子どもたちと同様に大人も、この北御牧に対する郷土愛の醸成につながっていくひとつの機会になれば幸いです。

今後も本大会が、北御牧地区の皆さんに末永く愛される行事になるように、努めて参りたいと思いますので、今後とも地域の皆様のご協力ご声援をお願い申し上げます。

実行委員長 滝澤 栄一

